

日時		場所	会場	公演名	出演者	主催	後援	入場者数
2014年 (平成26年) 8月10日 (日)	開場 時 分 開演 午後3時00分 終演 時 分 解散 時 分	鹿児島県	宝山ホール (鹿児島県 文化セン)	第24回『メダカの学校』 メダカのコンサート 釜石ガバチョ・プロジェクト支援		NPO法人メダカの 学校かごしま	鹿児島県・鹿児島市教育委員 会 南日新聞社・NHK鹿児島放送 局・MBC南日本放送・KTS鹿児 島テレビ・KKB鹿児島放送・KYT 鹿児島読売テレビ	人

第24回「メダカの学校」

メダカのコンサート

釜石ガバチョ・プロジェクト支援



2014年 8月10日(日)午後3時

宝山ホール(鹿児島県文化センター)

主催：NPO法人メダカの学校かごしま

後援：鹿児島県・鹿児島市教育委員会

南日本新聞社・NHK鹿児島放送局・MBC南日本放送

KTS鹿児島テレビ・KKB鹿児島放送・KYT鹿児島読売テレビ

釜石ガバチョ・プロジェクトから

NPO法人ガバチョ・プロジェクト
理事長 山崎 眞行

2014年8月10日に宝山ホールにおいて行われる「第24回メダカのコンサート」の副題を見て大変驚きました。

例年であれば「東日本大震災復興支援」と書かれておりましたのに今回は、「釜石ガバチョ・プロジェクト支援」と書かれてあったからです。

一昨年にアップライトピアノを寄贈されたのを初めとしてコンサートへの参加、支援金、心からのおもてなし、といつまでもさめることのないあついお心をいただきましたし、昨年も参加させていただきご支援を頂いた経緯があります。

今回は「釜石ガバチョ・プロジェクト支援」と言う特別な思いを頂きまして感謝の気持ちで胸がいっぱいになっております。ガバチョ・プロジェクトのそれぞれの活動で一番の宝は人と人との出会いと絆であります。

特に鹿児島のメダカの学校の皆様からの心いっぱいのあつい愛からは一歩前に進む勇気を頂くことができました。

本当に有り難うございました。

音楽が生む不思議な力

NPO法人メダカの学校かごしま
理事長 久本 勝 紘

ことし5月に南さつま市の久木野小学校で催された「第20回ホテルとメダカのコンサート」の情景が印象深くまぶたに焼き付いています。同校の児童数は12人。西南戦争から間もない明治14年に創立されたこの伝統校は来春、134年の歴史に幕をおろすことになっており、20回目の節目となった今回のコンサートは地元の人々にとって特別なステージとなりました。

校区の方々力が合わせてつくった池に私どものメダカをプレゼントしたことで交流が始まりました。そして出前コンサートが実現したのです。久木野の子どもたちも手づくりの竹太鼓で競演してきました。大人たちは会場の設営、駐車場の整理、慰労会の準備など裏方で汗をかき、日が暮れると無数のイルミネーションを校庭にともします。演奏のあとは、近くの花渡川でホテルの乱舞と爽やかな川風を堪能しながら豊かな自然を満喫してきました。

20年間の積み重ねが今では校区の一体感と未来を思い描く恒例行事に育っているのです。「校舎は閉じて来年以降も必ずコンサートを続けます」フィナーレで力強い宣言を聞くことができました。つくづく人と人とを繋ぎとめ融和させる音楽の不思議な力を感じます。第24回となるメダカのコンサートがここまで続けてこられたのも多くの皆さまのご理解とご支援があったればこそ。改めて有難うございます、そしてこれからも宜しくお付き合い下さい。